

富山県の雇用失業情勢等について（令和8年1月）

区分		令和8年1月	先月 (令和7年12月)	前年同月 (令和7年1月)
有効求人倍率	本県	1.47倍(全国第4位)	1.47倍(3位)	1.39倍(10位)
	全国	1.18倍	1.19倍	1.26倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.56倍(全国第2位)	1.60倍(2位)	1.49倍(2位)
	全国	1.04倍	1.06倍	1.08倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和7年7～9月 1.6%(全国第2位)	—	令和6年7～9月 1.6%(4位)
	全国	2.5%	—	2.6%

1 有効求人倍率：1.47倍（全国4位）

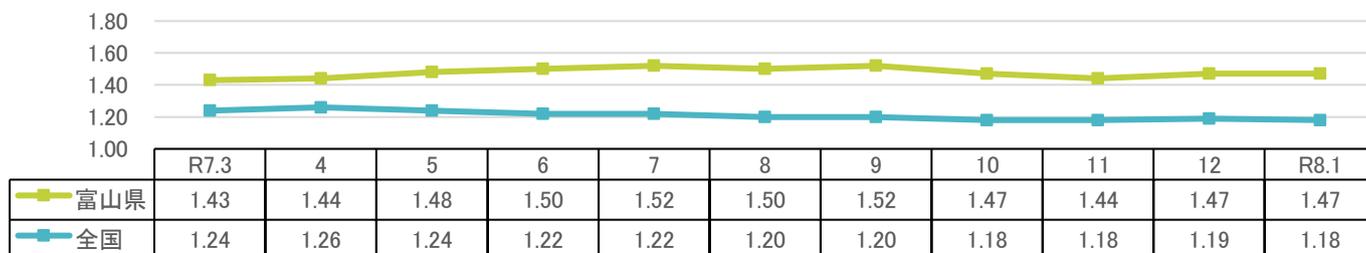
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しており、持ち直しの動きがみられるが、物価上昇等が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（9か月連続で判断を維持）

（参考）全国 1.18倍、石川 1.51倍、福井 1.62倍

正社員有効求人倍率：1.56倍（全国第2位）

（参考）全国 1.04倍、石川 1.41倍、福井 1.71倍

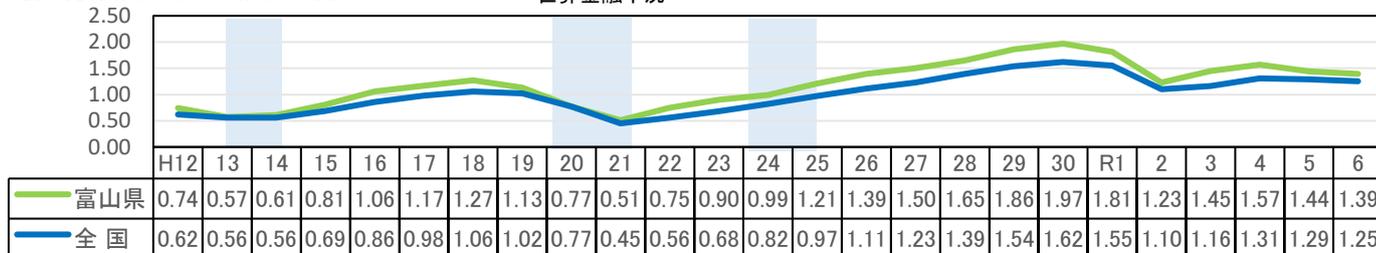
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和7年7～9月）：1.6%（全国2位）

（参考）全国 2.5%、石川 2.1%、福井 1.4%